

相馬ゆうこの



HP

# 南千住 レポート

まちづくり・  
くらしの情報を  
とどけます

相馬ゆうこ事務所

荒川区南千住5-1-6・2階

☎・FAX 3807-4192

区議団控え室(荒川区役所内)

☎ 3802-4627

FAX 3806-9246

✉ arajcp@tcn-catv.ne.jp

araken-nan.jugem.jp

## ごみ有料化ありきでいい?みんなで考えたい

昨年末から、23区のごみ有料化に関する報道がふえています。

計画に 昨年9月、ごみの中間処理(焼却、粉碎等)を行う「23区  
「早期実施」清掃一部事務組合」の「一般廃棄物処理計画」の改定につい  
て、特別区長会の検証委員会が家庭ごみ有料化の「早期実施」を提案。さ  
らに11月、都が「資源循環・廃棄物



処理計画」の改定の中で「一層のご  
み減量を進めるため、家庭ごみ有料  
化…などの導入に向

けた検討を促す」と、  
有料化についてこれ  
までより積極的な記  
載に。12月には都知

事からも同様の発言があり、報道が  
広がっています。

効果は一時的 報道では「埋立処分  
場の延命化」や「清掃工場の建替えにかかる国の補助金減額を回避」する

ために「2040年までに一斉導入」との動きも。荒川区も「しっかり検討を  
すすめていく」と有料化ありきの姿勢です。

CO<sub>2</sub>削減にもごみ減量の推進は不可欠ですが、有料化による効果は一  
時的とされ、リユース拡大などの減量策の徹底こそ必要です。国の誘導も  
あり全国では7割の自治体が有料化されていますが、埋立処分場の現状や  
他自治体の事例など調査・研究し、お知らせします。みなさんと一緒に考えたい。



### 【家庭ごみ有料化をめぐる最近の動向】

2024年 9月	国が清掃工場建替えの補助金について、 ごみ有料化しない場合は減額するとの通知を 発出
2025年 9月	23区清掃一部事務組合の「一般廃棄物処理 計画」の改定について、特別区長会の検証委 員会が家庭ごみ有料化の早期実施を提案
11月	都が「資源循環・廃棄物処理計画」の改定 の中で「家庭ごみ有料化…などの導入に向 けた検討を促す」と記載
12月	都知事が複数のメディアで同様の発言を行う
2026年 3月	都が「資源循環・廃棄物処理計画」を改定

### パレスチナ・フェスタに 行ってきました

11日(土)、子どもと一緒に  
池袋で行われたパレスチナ・  
フェスタへ。パレスチナ刺繍

の帯のショーを見たり、ガザの子どもたちへメッセージを描いて  
飾ったり。夜のデモはなかなか行けないので、昼間のイベントは  
ありがたい。一日も早く平和が戻るよう願っています。



ガザの子どもが描いた絵

# 生涯学習センターが28年度に閉館、移転へ

小中学校の建替えにともない、現在の生涯学習センター（荒川3丁目）が2028年度いっぱいまで閉館に。

生涯学習センターは旧第八峡田小を転用し、1997年に開設。この間、荒川コミュニティカレッジをはじめ地域活動や生涯学習のための場として親しまれてきました。区は建替えの代替校舎とするため、転



生涯学習センター(奥は体育館)



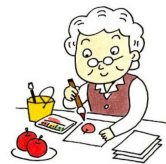
壁紙も改修が必要

用時に廃止した給食調理室の再設置、壁・床などの改修工事を2029年度から開始、31年度から第六日暮里小の代替校舎として使用する計画です。

**敷地内に代替施設** 現在、1階は地域活動サロン「ふらっと、フラット」や「荒川シルバー大学」の部屋など、2階は教育相談や不登校支援等を行う区の教育センターや教科書センターを併設、

3～4階は会議室や多目的室として講座などに活用されています。20～30の団体が定期的に利用しており、延べ利用者は年間10万人ほど。南千住からコミュニティカレッジに通っていたという方も。

区は、これまでの区民の活動の場を確保するため、敷地内の屋外プールを解体・整地し代替施設を建設する予定です。建物は3階建て程度で、校舎との間に塀を設置して小学校とは動線を分け、29年度から供用開始の予定です。



## 教育センターは東尾久へ

併設されている教育センターについては「旧城北信用金庫・大門支店」（東尾久6丁目・大門小向かい）に移転するとしています。建物は築26年、3階建てで延床面積750.6㎡。土地・建物を取得し改修した後、こちらから29年度から開設予定です。



旧城北信金・大門支店

教育センターに寄せられる相談は年間1万件にのぼり、不登校の子どもが通う教育支援ルームには現在45名が通うなど、その役割は重要に。子ども第一の体制整備となるよう求めたい。

## 建替え計画策定は8月

また、シルバー大学は旧区立町屋デイサービスセンターに移転、「ふらっと、フラット」は検討中とのこと。建替え計画は8月策定予定ですが、すでに様々影響も。引き続きご意見お寄せください。



## 〈法律・生活相談〉

### 5月の定例法律相談日は 14日(木)です

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は毎月第2木曜18時から。平日の昼間に法律事務所（北千住）でも可能です。お名前と電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6・2階 ☎ 3807-4192

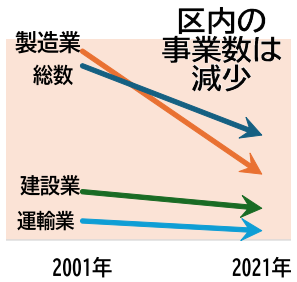
くらしの  
中に

# ものづくり・魅力の個店のある街を

区は昨年6～10月、中小企業診断士と職員19名体制で、区内の製造業、建設業、運輸業の約1500事業所を対象とした実態調査と相談を実施。結果が報告されました。



この間、区内の事業所数は2001年13,893→21年8,346に20年間で5,500減少(△40%)、従業員数も2.5万人減少(△25%)です。とくに製造業は、2001年3,745(24,436人)→21年1,304(8,597人)に大幅に減少。



## 区内の産業別の状況(2021年) 事業所数 従業員数

業種	事業所数	従業員数
卸売、小売	2,018	16,475
医療、福祉	746	11,128
製造業	1,304	8,597
飲食、宿泊サービス	939	5,952
建設業	633	5,434
運輸・郵便業	178	5,020
不動産、物品賃貸	727	2,810
建物サービス、警備	75	2,772
教育、学習支援	207	2,713
技術サービス(設計、獣医、写真など)	156	2,397
生活関連サービス(洗濯、理容、浴場、葬祭など)	501	1,891
情報通信	134	1,731
娯楽業	69	1,295
学術研究、専門サービス(法律、広告、デザインなど)	216	1,074
電気、ガス、水道、熱供給	11	921
金融、保険	74	892
機械等修理業	42	833
政治・経済・文化団体、宗教	150	577
その他のサービスなど	166	1,832
計	8,346	74,344

745(24,436人)→21年1,304(8,597人)

に大幅に減少。

**失われるものづくり** 区内の製造業は5人以下の零細事業者が圧倒的ですが、印刷、金属製品、革製品、医療機器など多様な技術が集積していました。しかし大規模工場の地方転出とともに関連業者の廃業が増加。調査でも、高齢化や後継者不在などで15%が「廃業を検討」との答えです。

また、ITの発展で事業所や店舗なし営業も増加し、区内で工場や商店が激減。戦前から電力、毛織物をはじめ産業の発祥地と言われた南千住でも、工場閉鎖・跡地でマンション建設がすすみ、区内で比較しても事業所や個店の少ない地域へと様変わりしています。

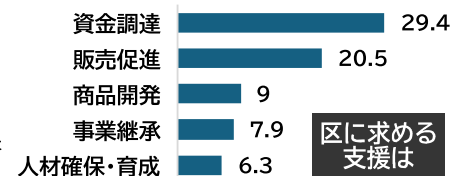


**求められる支援は** ①資金調達②販売促進策③製品開発などですが、半数以上の事業者が区の事業を利用していません。事業者からは「新規開拓・開発だけでなく修繕にも支援があると良い。失われる技術が救われると思う」、調査員から「業務に手いっぱい相談時間が確保できない事業者も多い」との声も。

**住みやすく働きやすい** 産業技術高専や都立保健科学大学などとも連携した産業の活性化、小規模事業者を苦しめるインボイスは廃止を。中高層マンションと道路整備だけでなく、ものづくりと個性的な商店などが共存できるまちがいい。災害に強く、自然エネルギーと都市農業の推進、環境を守るくらしともものづくりも大切に、住みやすく働きやすいまちづくりをすすめたい。

「新規開拓・開発だけでなく修繕にも支援があると良い。失われる技術が救われると思う」、調査員から「業務に手いっぱい相談時間が確保できない事業者も多い」との声も。

産業技術高専や都立保健科学大学などとも連携した産業の活性化、小規模事業者を苦しめるインボイスは廃止を。中高層マンションと道路整備だけでなく、ものづくりと個性的な商店などが共存できるまちがいい。災害に強く、自然エネルギーと都市農業の推進、環境を守るくらしともものづくりも大切に、住みやすく働きやすいまちづくりをすすめたい。



区に求める支援は

# 区のエアコン助成～申請、購入に注意

前回のレポートでお知らせした低所得世帯向けのエアコン購入費助成について、早速お問い合わせをいただいています。現在の助成の概要はこんな感じです。※生活保護利用世帯の方は手続きが異なりますので、まずケースワーカーへご相談ください。



対象：自宅にエアコンが無いか故障中の ○住民税非課税世帯 ○住民税均等割りのみ世帯 ○児童扶養手当受給世帯 ○生活保護利用世帯(※)  
助成額：エアコンの購入・設置工事等の費用 最大10万円（本体購入は7.8万円）

## ※生活保護世帯以外は購入に以下の要件があります

対象機種：都の「ゼロエミポイント」の対象と同機種（多段階評価が★2つ以上）  
購入：区内の「ゼロエミポイント」取扱い店のうち、協力店舗(※)

## 申請、購入はどんな順番になる？

申請の受付は準備が整い次第とのことですが、5月7日以降になるようです。①購入前に区の相談窓口で申請書などを受け取り（本人確認書類が必要）②電気店に申請書を提出し機種を選ぶ③電気店が現地訪問し見積り④助成額を引いて支払い、購入の流れになります。



## 購入できるお店が近くにあるか知りたい

購入可能な店舗は、区内の「ゼロエミポイント」取扱い店のうち対応可能な「協力店舗」です。現在、各店舗と調整中とのこと。協力店舗については、事業開始後にホームページや5/21付の区報などで詳しくお知らせするとしています。もう少々お待ちください。

## 助成は今年度限り？

今年度、東京都は助成を実施する区へ事業費の3/4を補助（生活保護世帯分は全額補助）し、区の負担は経費の1/4です。荒川区は、東京都の補助が1年限りの緊急的なものとして、「助成は今年度のみ」と表明しています。



助成実施は「熱中症による健康被害の防止」のためとしており、命にもかかわる異常気象がつづく中で、エアコン設備と電気代の支援は継続的に必要ではないでしょうか。都への働きかけと区独自の助成事業実施を委員会でも要望しましたが、引き続き求めます。

**ご意見・ご質問頂きました** ○アンケートの返信から「今、最もお願いしたいことは第三瑞光小学校内の学童設置。防犯面や猛暑のなかで、学校から10分以上離れているクラブへ徒歩で行かせるのが心配。1・2年生だけでも学校内で（にこスクでなく）いられるように」…長年、三瑞小学童の学校内や近隣での実施を求めています。引き続き可能な対策の検討を求めます。○「高齢者の在宅介護は大変です。荒川区は介護認定が厳しいのでは、介護者への支援がほしい」…いろいろ改善が必要に。

